

愛・地球博の理念と成果を引き継ぐ展開の検討における 「新たな検討機関の設置」について（案）

1 設置に至る経緯

博覧会の成功を受けて、公園計画の基本方針の1つである「博覧会の理念と成果の継承」について、より重く受け止め、博覧会のテーマを引き継いだ、より一層積極的な展開を行う必要が生じた。

2 設置目的

「21世紀にふさわしい公園づくり委員会」で検討を進めていただいている博覧会後の愛知青少年公園計画で、「博覧会の理念と成果の継承の場」「これからの公園のあり方を象徴する空間」としての利用を想定している「アイデアのひろば」において、博覧会のテーマや成果を引き継いだ展開の検討を行うにあたり、より多様な視点から幅広い意見をいただき、議論を深め、発展的な検討を行うため新たな検討機関を設置する。

3 「21世紀にふさわしい公園づくり委員会」の検討内容

- (1) 「アイデアのひろば」を「博覧会の理念と成果の継承の場」「これからの公園のあり方を象徴する空間」として公園全体計画の中で位置付けるに際し、ひろばの性格、展開の方向（別記参照）について検討する。
- (2) 「アイデアのひろば」以外のエリアについて、市民協働を始めとする博覧会の理念と成果の継承や施設計画、管理運営方針等を策定する。

4 「新たな検討機関」の位置付け及び検討内容

「21世紀にふさわしい公園づくり委員会」で位置付けられた「アイデアのひろば」の性格、展開の方向を踏まえ、展開に対する意見を参考に下記項目について検討。

- (1) 「アイデアのひろば」における愛・地球博の理念と成果の継承、展開
- (2) 「アイデアのひろば」の基本構想、基本計画

5 新たな検討機関のスケジュール

平成 17～18 年度

<別記>

「アイデアのひろば」の性格、展開の方向（案）

- (1)位置：北エントランスから迎賓館までのエリア（北駐車場を除く）
- (2)面積：約 5 ha
- (3)エリアの性格：博覧会の成果と理念の継承の場
これからの公園のあり方を象徴する空間

(4)展開の方向

博覧会を記念する展示施設

【場 所】迎賓館・レセプションホール

【内 容】博覧会参加国から贈呈された記念品等の展示
博覧会記念樹の森

【場 所】ロータリー館跡地

【内 容】博覧会参加国による植樹セレモニーの記念樹を移植
博覧会の理念と成果を引き継いだテーマを展開するゾーン

【場 所】「アイデアのひろば」の東側「テーマゾーン」

「アイデアのひろば」エリアのイメージ

